



麻生区区民会議

ニュース

2007.1

3

発行：麻生区区民会議

編集：企画部会

事務局：麻生区役所

総務企画課・企画調整担当

電話：044-965-5112 Fax：044-965-5200

E-mail：73soumu@city.kawasaki.jp

第3回麻生区区民会議

心が響きあう地域づくり

年の瀬も押し詰まった平成18年12月22日午前10時から、第3回麻生区区民会議が区役所第1会議室で開催されました。(傍聴者8名)

事例1「こどもの見守り」

テーマ「心が響きあう地域づくり」事例1「こどもの見守り」～地域のつながり「あいさつ」がはじまり～について、これまでの調査・審議結果の取りまとめが企画部会から報告されました。

第2回区民会議で活動紹介があった「東柿生小学校区防犯パトロール隊」などの事例から得られるヒントやノウハウ、問題点を整理し、さらに、活動成果を上げ、テーマの実現につなげるためのフォローアップ体制として、先ず取り組み方法(広報の活用、町内会・自治会など既存組織との連携)と具体的な取り組み内容、さらに、取り組み事例などを整理し、提示されました。

このあと、中島委員から麻生区「安全・安心のまちづくり協議会」がこどもの見守り活動の一環として、毎月1日と10日を『麻生区こどもの安全の日』と定め、精力的に活動を展開していくとの報告がありました。

事例2「地元農産物と地域の交流」

この事例は麻生区の特徴である「農」について、基礎的な認識を共有しつつ、地域づくりにつなげていくための取り組みを見出すことを目的として選定されました。



「農」について多くの質問が飛び交いました

高桑委員(区長推薦(地域特性(農業)分野))から麻生区を中心とした「かわさき農業の概要」について種々の資料に基づいた紹介がありました。特に私たちの身近なところに存在する“麻生の農”が今どのような状況にあるのかについて、認識を新たにしたり、理解を深めながら「地域づくり」の視点に立った提案や意見が活発に交わされました。

専門部会を立ち上げます

この事例については一層の調査・審議が必要であるとの観点から、委員長より専門部会設置の提案があり、全員の賛成を得た上で6名の委員が専門部会への参加を志望し、発足しました。

裏面に続く

「勉強会」を開きます

今回の討議の過程で、区民会議の担うべき役割について、委員相互の理解に不統一感があるとの意見が出されました。そこで区民会議の基本理念について共通認識を深めるための勉強会を行うことになりました。

第4回の議事は・・・

3月に開催予定の第4回区民会議では、

- (1) 第2回区民会議における審議結果に関する行政の取り組みについての報告
- (2) 協働推進事業の平成18年度事業実施報告と平成19年度事業実施計画についての報告
- (3) 専門部会の設置が決まった「心が響きあう地域づくり『地元農産物と地域の交流』」についての調査・審議
- (4) 新たな事例の選定についてが予定されています。

？・！・？・！ 麻生の『農』豆知識 ？・！・？・！

麻生の農産物ブランド品をご存知ですか？



「かわさきそだち」ブランドマーク

川崎市産の農産物の販売促進のために「かわさきそだち」という統一ブランドで19品目、24種類の農産物が登録されています。そのうち麻生区のものをご紹介します。

岡上・黒川 : トマト



柿生 : 禅寺丸柿



禅寺丸柿ワイン(加工品)



岡上・黒川 : きゅうり



黒川・早野 : 多摩川梨



区内 : ほうれん草・小松菜



麻生区の農地の現状

市街化調整区域内農地は、全市で182.2haあり、そのうち麻生区が89%の162.1haを占めています。また、農業振興地域として指定されている区域内農地は、101.1haで、全て麻生区にあります。
(資料)平成16年度固定資産概要調書(平成16年1月1日現在)、川崎農業振興地域整備計画(平成14年10月改定)

* 今後の日程(区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は総務企画課まで)

- ・ 平成18年度第4回区民会議 3月22日(木) 18時30分~20時30分
- ・ 平成19年度第1回区民会議 7月予定

* 区民会議への御意見・御提案は、随時募集しています。

区役所内市政情報・資料コーナーに設置している「提案箱」や区ホームページをご利用ください。

⇒⇒ 麻生区区民会議ニュースは町会連合会のご協力により、回覧されることになりました。